

掲載論文の取り消しについて

本誌 76 巻 9 号(2022 年 8 月号)に掲載された下記の論文は著者からの撤回の申し出に基づき、本誌掲載論文から取り消す。本症例は、末梢神経の痺れ感が出はじめ再度受診し、皮膚スメア検査でらい菌(*Mycobacterium leprae*)の PCR 検査が陽性であったために、活動性は低いものの、ハンセン病の診断に変更となった。なお、当初の *Mycobacterium intracellulare* の判定は、使用した臨床診断キットによる偽陽性反応であったと考えられる。

竹内(太田)早紀, 山田 元人, 岩田 真衣, 藤城 里香: 浮腫性紅斑を呈した *Mycobacterium intracellulare* による非結核性抗酸菌感染症の 1 例. 臨床皮膚科 76: 745-749, 2022

「臨床皮膚科」編集委員会